

《今月のトピックス》

内視鏡手術支援ロボット「ダビンチ」始動！

当院では、内視鏡手術支援ロボット「ダビンチ」を導入しました。11月に消化器一般外科の直腸がんへの手術をかわきりに、1月には泌尿器科の前立腺がんと、今後も順次展開予定です。

機能性

ダビンチシステム独自の機能で術者の手ぶれが防止されます。ダビンチアームの関節は360°以上回転し、人間の手では無理な動きを実現できます。

低侵襲性

器具を挿入する数か所の小さな切開部から手術を行うため開腹手術と比べ、回復が早く患者さんの負担軽減が期待されます。



確実性

視野を10倍以上に拡大。人の目より詳細に見たい所を見る事が出来ます。3D画像で精密な作業を確実に行う事が可能です。

《ご意見・ご要望について》

Q： 西外来A通路に身体測定を行う人が出入りし、診察の会話内容が筒抜けしており、病状的に音に敏感な患者が多く非常に気分がわるくなる。身体測定の専用場所を設けるべきです。

A： 貴重なご意見ありがとうございます。
身体測定器を西外来外待合の血圧測定器の横に移動いたしました。